

福井豪雨災害の 復旧支援終える

岐阜市職員

福井豪雨災害の被災地で復旧応援に当たっていた岐阜市の職員らが二十八日作業を終了し、同市に戻った。当初は八月六日まで十六日間を予定していたが、関西方面からの応援もあり、こみの収

集運搬が早く進み、七日間で終了した。

岐阜市は福井市から応援要請を受け、二十二日から環境事業部の職員、こみ収集運搬車、ダンプ車などを派遣。県環境整備事業協同組合、県清掃事業協同組合のボランティアとともに被災地に赴き、作業に当たった。

期間中、公園などに排出された畳、家具、家電製品などの災害廃棄物を福井市が指定した集積場所まで運んだ。派遣職員の一人は「床下や側溝に流れ込んだ泥の被害などが目立ち、悲惨な状況だった。派遣は貴重な経験になった。問題を岐阜市の対策に生かしていきたい」と話した。

- ・このページ掲載の新聞記事は、岐阜新聞(朝刊)から転載しています。
- ・この新聞記事掲載は岐阜新聞から転載を許可されたものです。
- ・このページ記載の新聞記事の著作権は、岐阜新聞にあり二次使用は許可されておられません。